

## 南部・東部地域振興対策特別委員会記録

開催日時 平成30年3月5日(月) 16:22～16:32

開催場所 第1委員会室

出席委員 9名

秋本登志嗣 委員長

太田 敦 副委員長

田中 惟允 委員

森山 賀文 委員

岡 史朗 委員

松尾 勇臣 委員

国中 憲治 委員

新谷 紘一 委員

川口 正志 委員

欠席委員 なし

出席理事者 山本 南部東部振興監

福谷 農林部長

山田 県土マネジメント部長 ほか、関係職員

傍聴者 なし

議 事

(1) 2月定例県議会追加提出予定議案について

<会議の経過>

○秋本委員長 ただいまより、南部・東部地域振興対策特別委員会を開会いたします。

岡委員が少しおくれるとのことですので、よろしく申し上げます。

本日、傍聴の申し出があれば、20名を限度に入室していただきますので、ご承知願います。

それでは、案件に入ります。2月定例県議会追加提出予定議案のうち、当委員会に関する議案は、お手元に配付しております「平成30年2月定例県議会追加提出予定議案の概要」に記載の議案のうち、丸印のついた議案となります。なお、個別の議案の説明については、議案説明会が行われたため、省略いたします。

それでは、質問があればご発言願います。なお、質問は追加提出議案の案件に限らせて

いただきますので、ご了承願います。

○川口（正）委員 きょうは、発言は、議案以外はだめなのですか。

○秋本委員長 はい。

○川口（正）委員 そうか、それなら仕方がない。

きょうは、関連質問もできないから。きょう、国中委員も本会議で質問をしたし、松本議員の本会議での質問にもちょっと関係がある。ぜひ、尋ねておきたい。

○秋本委員長 聞いてください。

○川口（正）委員 一言言わせてください。

その前に、この議案にかかわって、この委員会は何する委員会ぞということで、この間も言いました。一般的に全議員に説明はなかったと思いますし、私は聞いていないけれども。いずれにしたって、それぞれの委員会で、委員の皆さんだけには、ぜひこれだけはうちの目玉として知っておいてもらわないといけないものはあるはずだから、山本南部東部振興監、この委員会で、ぜひこれだけは知っておいてもらわないといけない内容があると思うから、それを強調して、もう一度説明してください。

○山本南部東部振興監 今回、追加議案でお願いしていますのは、各部局の繰越予算と契約の案件が1件です。

○川口（正）委員 目玉はないのか。

○山本南部東部振興監 施策的な、目玉というような新規事業等はございません。

○川口（正）委員 わかりました。

○秋本委員長 ほかに何か説明しておく部課長は、ありませんか。

○福谷農林部長 それでは、今、川口委員からお話がありましたように、農林部として2件ほど説明させていただきます。

「2月定例県議会追加提出予定議案の概要」の5ページをお願いします。繰越明許費補正の追加分で、林道整備事業です。工事に当たり、土砂の仮置き場の使用並びに工事進入路の確保等の地元調整に不測の日数を要したことなどにより、繰り越しをお願いするものです。また、林地崩壊防止事業ですが、工事に当たり新たな支障木が発生し、その伐採補償の交渉に不測の日時を要したことなどにより、繰り越しをお願いするものです。

続いて、8ページをお願いします。これは昨年10月の台風21号の関係です。林道災害復旧事業ですが、激甚災害の指定を受ける甚大な被害であったため、事業主体である市町村が事業の着手に時間を要したことにより、繰り越しをお願いするものです。以上です。

よろしく申し上げます。

○川口（正）委員 今聞いたばかりの話で、もう少し聞かないといけないのです。

きょう、松本議員が本会議で質問した教育委員会の関係です。きょう、教育委員会は、来ていないのですか。

○秋本委員長 きょうは来ていないのか。（発言する者あり）来ていない。

○川口（正）委員 それなら仕方がない。後日でも、聞きたいのは、皆も興味があるところで、部活動の指導員です。それから、へき地教育です。へき地教育とのかかわり合いで、つまり、小規模になればなるほど、先生の数は少ないわけです。だから、部活動といっても、なかなかあっちこっちの部活動に手不足が、極めて露骨な形で出てくると私は思う。その関係で、やはりへき地にかかわって、南部地域、東部地域にかかわって、この指導員の配置についてのルールが一体どうなっているのかを聞きたいわけです。だから、追加の補正予算だけの委員会だったら時間ももったいないと思うので、都度都度、何事があるかわからないので、一般的な質問についてもしてくれるように、ひとつ秋本委員長、よろしく願いしておきます。

○秋本委員長 今の川口委員の質問に対しては、教育委員会から説明に上がらせます。

○川口（正）委員 皆さん、興味のある話だと思います、これは。

○秋本委員長 また、もし要請があれば。

○川口（正）委員 いや、きょうは仕方がない、きょうは。

○秋本委員長 きょうは無理です。

○川口（正）委員 きょうは、仕方がない。

○秋本委員長 そのように教育委員会から説明に行かせますので、ひとつよろしく。

○川口（正）委員 はい。いや、私だけが興味がある話ではない。

（「次の委員会で呼べばいい」と呼ぶ者あり）

○秋本委員長 そのとき、要請してくれたら呼びます。それでいいですか。

ほかに。

○山田県土マネジメント部長 県土マネジメント部です。

同じく、お手元の資料「2月定例県議会追加提出予定議案の概要」の5ページから6ページにかけて、繰越明許費補正のお願いです。

5ページの道路維持修繕事業から、6ページの河川・砂防の事業、復興住宅建設等補助事業について繰り越しをお願いしています。

あわせて、7ページ、公共土木施設災害復旧事業も繰り越しになります。あと、変更の部分で補正がありまして、道路事業補正予算をかなりいただきましたので、その分も含めて変更で繰越明許費補正を計上している状況です。

最後に、10ページは、高取バイパスの工事で、請負契約の変更ですが、トンネルの土質がよかったために、今回は700万円ほど減額になっています。以上です。

○秋本委員長 ほかに質問はありませんか。

○岡委員 私の勘違いかもしれませんが、今、高取バイパスの土処理の問題で、ちょっとうわさで聞いていますので、事実かどうか知りませんが、高取町にそれを受けていただける場所ができたということで、その分の処理代が助かったという話を聞いたのですけれど、そんなことはないのですね。

○山田県土マネジメント部長 私が聞いている限りでは、土質がよかったからということですよ。

○梅原県土マネジメント部道路政策官 高取トンネルの減額変更につきましては、ただいま山田県土マネジメント部長からお答えしましたように、減額要因として、トンネルを掘っていきましたときに、土質が、当初の予測よりもよかったために、支保工の工事費が若干下がったことが主な理由で、トータルでは減額の変更になっています。

○岡委員 わかりました。この件はそうだと思いますので、それでいいですけども、私が又聞きした話なので申しわけないですけども、それ以外に、そういう話は今までありましたか。トンネル工事に伴って、その土の処理について高取町と何かできた話などはありましたか。

○梅原県土マネジメント部道路政策官 そのお話につきましては、認識しておりません。

○秋本委員長 いいですか。

ほかに、ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

ほかになければ、これもちまして質問を終わります。

これで本日の委員会を終了します。